



薬剤部

～情報～

2020年5月



4月の採用薬品（特定個人薬）

メロペナム点滴静注用0.5g「ファイザー」

カルバペナム系抗生物質

ファイザー



【効】1. 一般感染症：

<適応菌種>：

メロペナムに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、髄膜炎菌、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、シュドモナス属、緑膿菌、バークホルデリア・セパシア、バクテロイデス属、プレボテラ属

<適応症>：

敗血症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肛門周囲膿瘍、骨髄炎、関節炎、扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む）、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、胆のう炎、胆管炎、肝膿瘍、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、化膿性髄膜炎、眼内炎（全眼球炎を含む）、中耳炎、副鼻腔炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎

2. 発熱性好中球減少症

【用】 【副】添付文書参照

フェノバル錠30mg

催眠・鎮静・抗けいれん剤

藤永製薬



【効】不眠症

不安緊張状態の鎮静

てんかんのけいれん発作：

強直間代発作（全般けいれん発作、大発作）、焦点発作（ジャクソン型発作を含む）

自律神経発作、精神運動発作

【用】通常成人1日30～200mgを1～4回に分割経口投与する。

不眠症の場合は、通常成人1回30～200mgを就寝前に経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照

4月の採用薬品（院外処方専用薬品）

ツムラ香蘇散エキス顆粒

漢方製剤

ツムラ



【効】胃腸虚弱で神経質の人の風邪の初期

【用】通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照

テトラサイクリン・プレステロン歯科用軟膏

歯科用抗生物質製剤

日本歯科薬品



【効】<適応菌種>：テトラサイクリン感性菌

<適応症>：歯周組織炎、抜歯創・口腔手術創の二次感染、感染性口内炎

【用】1日数回、患部に適量を塗布又は塗擦する。

【副】添付文書参照

その他（メーカー変更等）

フェンタニル注射液0.1mg「ヤンセン」 → フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」

ニコランジル錠5mg「日医工」 → ニコランジル錠5mg「トーワ」

メチロン注25% → スルピリン注射液250mg「日医工」

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、「3つの密（密閉、密集、密接）」を避け、感染防止に努めましょう！！